

神戸大学 ESD コース公開講演会

地球規模の環境破壊や、エネルギーや水などの資源保全の問題など、人々が現在の生活レベルを維持しつつ、次世代も含む全ての人々により質の高い生活をもたらすことができる社会づくりが重要な課題になっています。これを解決するため、世界中で取り組むことが国連で決議された「持続可能な開発のための教育」のことを ESD (Education for Sustainable Development) といいます。

2005年日本の提案で始まった「国連 ESD の 10 年」、その最新の動向・情報から「ESD」について環境省参与の竹本氏からお話しいたします。



この講演会は、三菱 UFJ 環境財団の支援を受けて開講している神戸大学 ESD コースの授業 (ESD 基礎 - 持続可能な社会づくり 1) の一環として実施します。

開催日時 : 7月10日 (水) 17:00~18:30 (開場 16:30)

会場 : 神戸大学出光佐三記念六甲台講堂

テーマ : ESD とは何か? 国内外の動向から学ぶ

講師 : 竹本和彦氏

講師プロフィール

国連大学高等研究所シニアフェロー、環境省参与、元環境省地球環境審議官、環境省で大気と水環境の保全や気候変動に関する政策立案等を担当、また OECD 環境政策委員会 (EPOC) 副議長など国際機関でも重責を担われました。

参加費 : 無料 (一般市民の参加者、先着 100 名を募集します。)



お問合せ先

神戸市灘区鶴甲 3-11
神戸大学大学院人間発達環境学研究科
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
TEL 078-803-7970
FAX 078-803-7971
E-mail esdkobe@koala.kobe-u.ac.jp

参加登録

7月9日 (火) 16時までに左記の eメール又はファックスへ、氏名・職業 (所属団体) ・連絡先をお知らせください。

アクセス

阪神「御影」駅、JR「六甲道」駅、阪急「六甲」駅から、神戸市バス 36 系統鶴甲団地行に乗車し、「神大正門前」下車すぐ

